

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年10月28日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	新城市	代表者名	穂積 亮次
担当者部署	教育委員会	連絡先電話番号	0536-23-7633
担当者役職		担当者氏名	
住所	441-1392 愛知県新城市字東入船115		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	平井 聡一郎
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	市教育委員会の他に、校長先生や情報担当の先生も一緒にタブレットの活用方法を教えていただいた。内容や課題がとてもわかりやすく、先生方からも授業でのタブレットの活用方法がよくわかったととても好評だった。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月8日	13時30分	15時00分		90
3-2. 派遣場所	会場名	新城市役所		最寄駅	新城駅
	所在地	新城市字東入船115			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市教育委員会、各小中学校長ほか	8人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	タブレット(iPad)の使用方法や授業の仕方(どう使ってどのような授業をしていきたいか)が不鮮明なため、整備方針が定まらない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	校内LANを整備するか否か。セルラー型タブレット、Wi-Fi環境でのタブレットの整備方針。(どちらにするか)また、整備台数や整備時期。失敗しない整備。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	各校長先生や情報担当の先生に、前回支援していただいた(1回目)お話やiPadの授業での活用方法を教えていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	実際にiPadを活用して授業での使い方を講演していただいたため、出席した校長先生や情報担当の先生のタブレットのイメージがより明確になった。整備しようにもどのように活用していくかが不鮮明だったため、「アドバイザーの話はとても良かった。」と先生方からもとても好評だった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回は、一部の校長先生や情報担当の先生しか参加ができなかったため、次回はより多くの先生に平井アドバイザーの講演に参加していただいてICTに関する知識や活用方法について明確にしていきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

